

村上市行政改革推進委員会資料

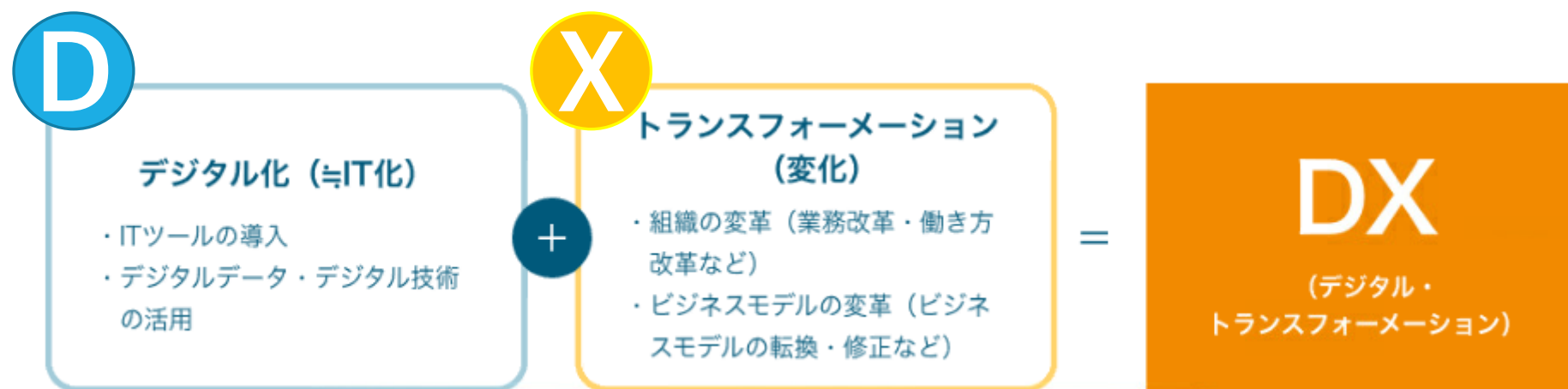
村上市におけるDXの取組について

令和7年8月19日

企画戦略課デジタル化推進室

DXとは？

「デジタル・ガバメント実行計画」(2020年(令和2年)12月25日閣議決定)における自治体関連の各施策について、自治体が重点的に取り組むべき事項・内容を具体化するとともに、総務省及び関係省庁による支援策等を取りまとめ、**2020年(令和2年)12月に「自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進計画」として策定しました。**



図：経済産業省ホームページから引用

※これを受け、**2022年(令和4年)3月に「村上市デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進方針」**を策定しました。

「スマートむらかみ」の実現

目指すべき姿

- ✓ 誰もがメリットを享受できるデジタル化
- ✓ 市民の利便性・快適性向上
- ✓ 安心・安全な暮らしの実現

取組の考え方

- 生産性の向上
- 職員の働き方改革
- 行政サービスの抜本的見直し
- 前例主義からの脱却
- ICTの積極的活用
- 地域デジタル化の推進

村上市DX推進の目的は、本市の抱える諸課題に対して、ICT等の新技術を活用しつつ、行政機能やサービスを効率化・高度化し、**市民誰もが生活の利便性や快適性を享受できるとともに、安心・安全に暮らせるまち「スマートむらかみ」を実現することにあります。**

このためには、先ず、**行政事務において、前例主義からの脱却とICTの積極的活用により、行政サービスの抜本的見直しを進めるとともに、職員の働き方改革を通じた生産性の向上**を推進する必要があります。

また、「村上市DX」は、市民とともに行政サービスを持続的にアップデートし、市民と行政の双方がより力を発揮しやすい状態となることを目指します。

村上市自治体DX実行計画【第3.0版】・・・市役所のDX

重点項目		取組事項	事業名
1 村上市DX推進のための土台づくり		①意識改革とデジタル人材の育成	R4～実施中 ●職員研修によるDX人材育成
		②実行計画の策定	R5～実施中 ●村上市DX推進方針に基づく実行計画の策定
		①行政手続きのオンライン化	R5～実施中 ●マイナポータル(ぴったりサービス)の推進 R5～実施中 ●電子申請システムの導入 R5～実施中 ●村上市公式LINEを活用した情報発信内容の拡充
		②自治体フロントヤード改革の推進	R6～実施中 ●窓口業務の改善 R4～実施中 ●キャッシュレス決済の推進 R6～実施中 ●おくやみ関連手続の改善 検討中 ●公金収納レジ導入 検討中 ●口座振替WEB受付システムの導入
2 自治体DX	(1)便利な行政サービスの提供	③公金収納におけるeL-QRの活用	R6～実施中 ●eL-QRの活用
		④マイナンバーカードの普及促進	R4～実施中 ●マイナンバーカードの普及促進 R5～実施中 ●各種証明書のコンビニ交付の対応 R4～実施中 ●マイナンバーカードの活用促進 検討中 ●マイナ救急の導入

村上市自治体DX実行計画【第3.0版】・・・市役所のDX

自治体DX

(2)行政機能の効率化と組織の変革

①自治体情報システムの標準化・共通化

R4～実施中 ●自治体情報システムの標準化・共通化対応

②業務改革(BPR)の取組の徹底

R5～実施中 ●ふるさと納税受付関連業務のアウトソーシング

R6～実施中 ●保育ICTツールを活用した保育園業務の改善

R6～実施中 ●GPS除雪管理システムの導入

R6～実施中 ●RPAによる高額介護サービス費対象者のシステム入力

R6～実施中 ●119番の映像通報システム導入

検討中 ●道路占用及び里道等占用手続の電子化

検討中 ●公金支払事務の効率化

検討中 ●介護認定審査事務の効率化

検討中 ●下水道台帳システムの再構築

検討中 ●消防団事務の効率化

③AI・RPAの利用促進

R4～実施中 ●AI・RPAの積極的活用

④テレワークの推進

R4～実施中 ●職員のテレワークの推進

⑤ペーパーレスの推進・会議・コミュニケーション改革

R4～実施中 ●AI議事録ツールの活用

R5～実施中 ●チャットツールの活用

R5～実施中 ●ICTツールを活用した会議の効率化

R5～実施中 ●ペーパーレスの推進

R6～実施中 ●請求書への押印廃止

検討中 ●文書管理システムの導入

検討中 ●電子契約システムの導入

(3)厳格なセキュリティ対策

①セキュリティ対策の徹底

R4～実施中 ●セキュリティ対策の徹底

村上市地域DX実行計画【第3.0版】・・・市民のくらしのDX

重点項目		取組事項	事業名	
3 地域DX	(1)個々のライフスタイルに適応した地域社会の実現	①デジタルデバйд対策	R4～実施中	●スマートフォン教室の開催
			R7～実施中	●専門人材によるデジタルデバйд対策
		②オープンデータの活用	R4～実施中	●オープンデータの掲載



村上市地域DX実行計画【第3.0版】・・・市民のくらしのDX

3 地域DX

(2)市民に対する行政サービスのデジタル化(暮らしのDX)

①健康・福祉のDX

R5～実施中	●要介護認定申請からサービス利用までの業務効率
R5～実施中	●AIを活用した特定健康診査受診率の向上
R6～実施中	●村上市公式LINEを活用した特定健康診査の案内
R6～実施中	●ひきこもりよりそいの糸(LINE)

②子育てのDX

R6～実施中	●保育園業務のデジタル化推進
検討中	●乳幼児おむつ用品購入費用助成
検討中	●村上市屋内遊び場受付システム導入

③防災のDX

R6～実施中	●村上市防災アプリの普及
検討中	●新潟県避難者支援システムの導入

④生活環境のDX

R5～実施中	●LINEアプリ活用によるゴミ分別の徹底
--------	----------------------

⑤学びのDX

R6～実施中	●統合型校務支援システムの導入(保護者連絡ツール導入)
R5～実施中	●教員および児童向けプログラミング講座
R6～実施中	●ICTを活用した生涯学習事業
R5～実施中	●図書館のデジタル化

⑥地域交通のDX

R7～実施中	●公共交通へのミライロID導入
検討中	●オンデマンド乗合タクシー運行

⑦行政サービスのDX

R5～実施中	●電子申請システムの導入
R5～実施中	●キャッシュレス決済の推進
R6～実施中	●eL-QRの活用
検討中	●クーポン券のデジタル化



村上市地域DX実行計画【第3.0版】・・・市民のくらしのDX

3 地域DX

(3)産業全体のトランスフォーメーション(産業のDX)

①農林水産業のDX

R5～実施中 ●スマート農機導入推進事業

R5～実施中 ●スマート林業

②商工業のDX

R6～実施中 ●企業のDX

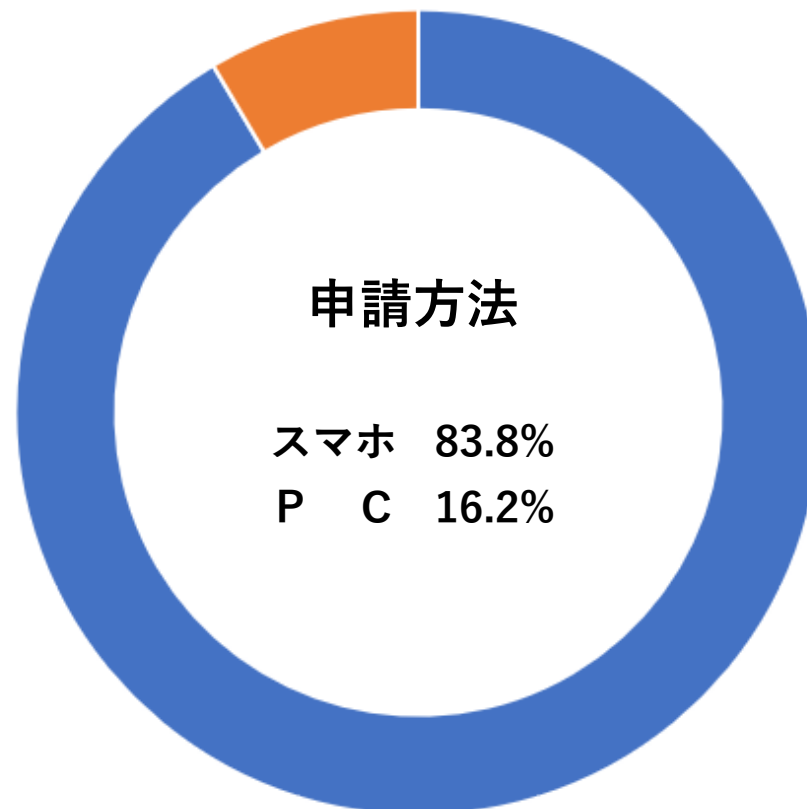
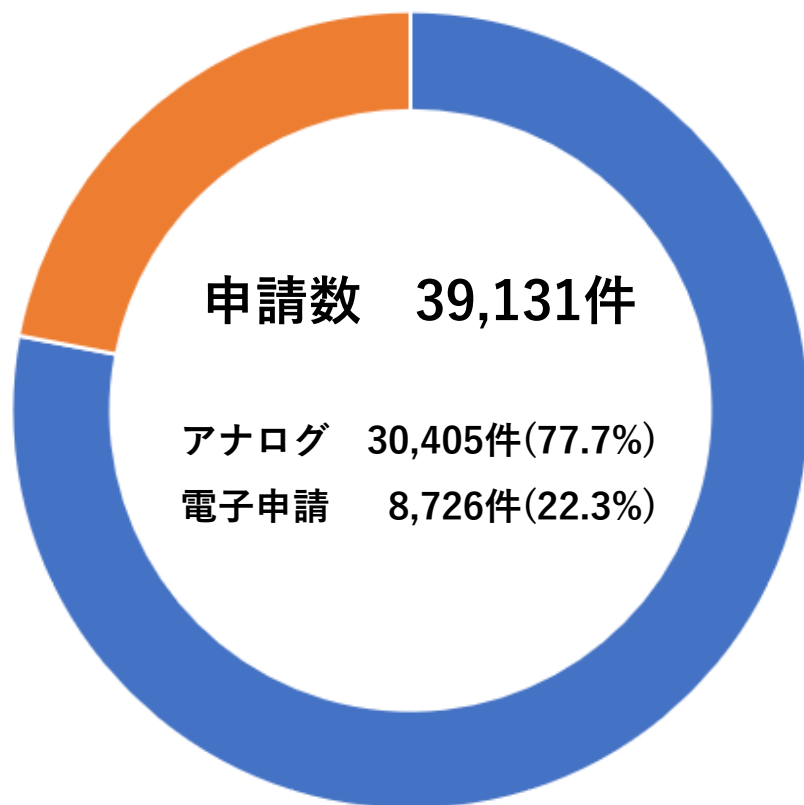
検討中 ●地域ポイント導入

③観光のDX

検討中 ●NFTを活用したふるさと納税返礼品開発

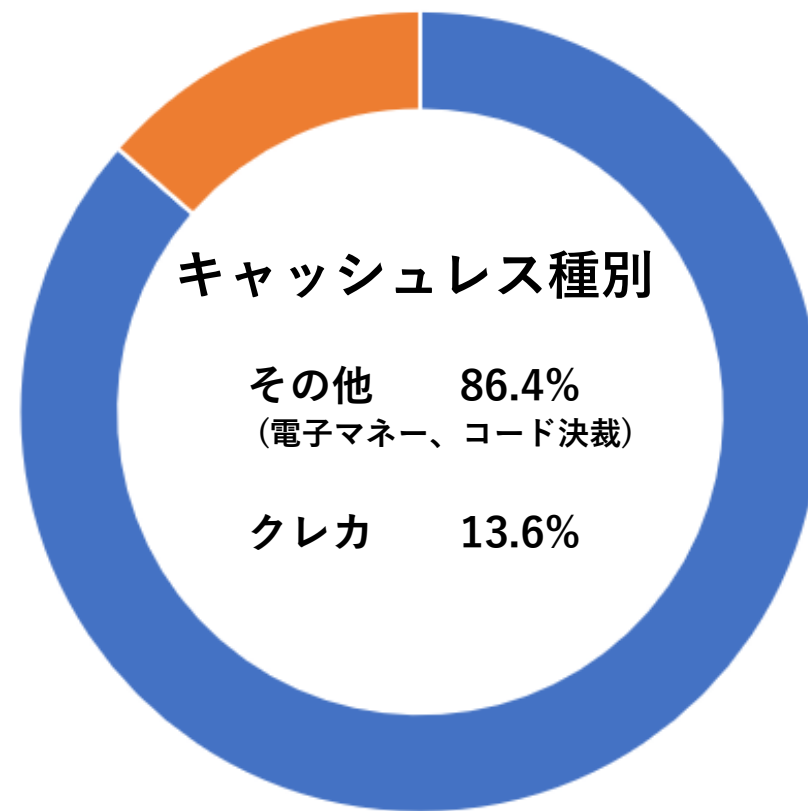
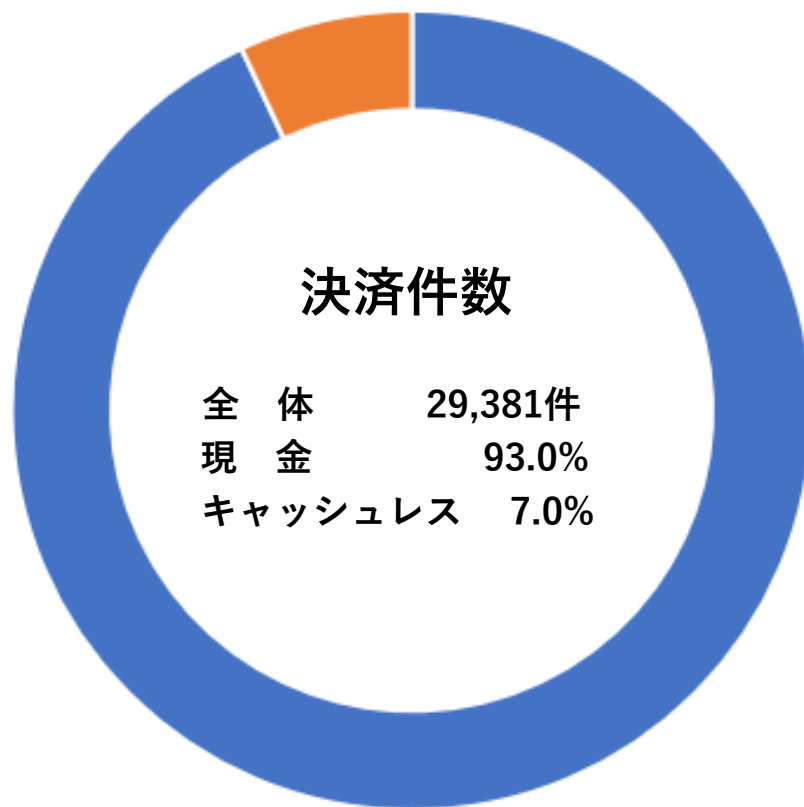
1 村上市電子申請システムによる申請件数(R6)

※電子申請できる申請数 130手続



2 キャッシュレス決済の状況(R6)

※キャッシュレス決済ができる市の施設 18施設



3 ペーパーレスの状況(R6)



令和5年度比
953,500枚削減
(15.6%削減)

を達成しました！

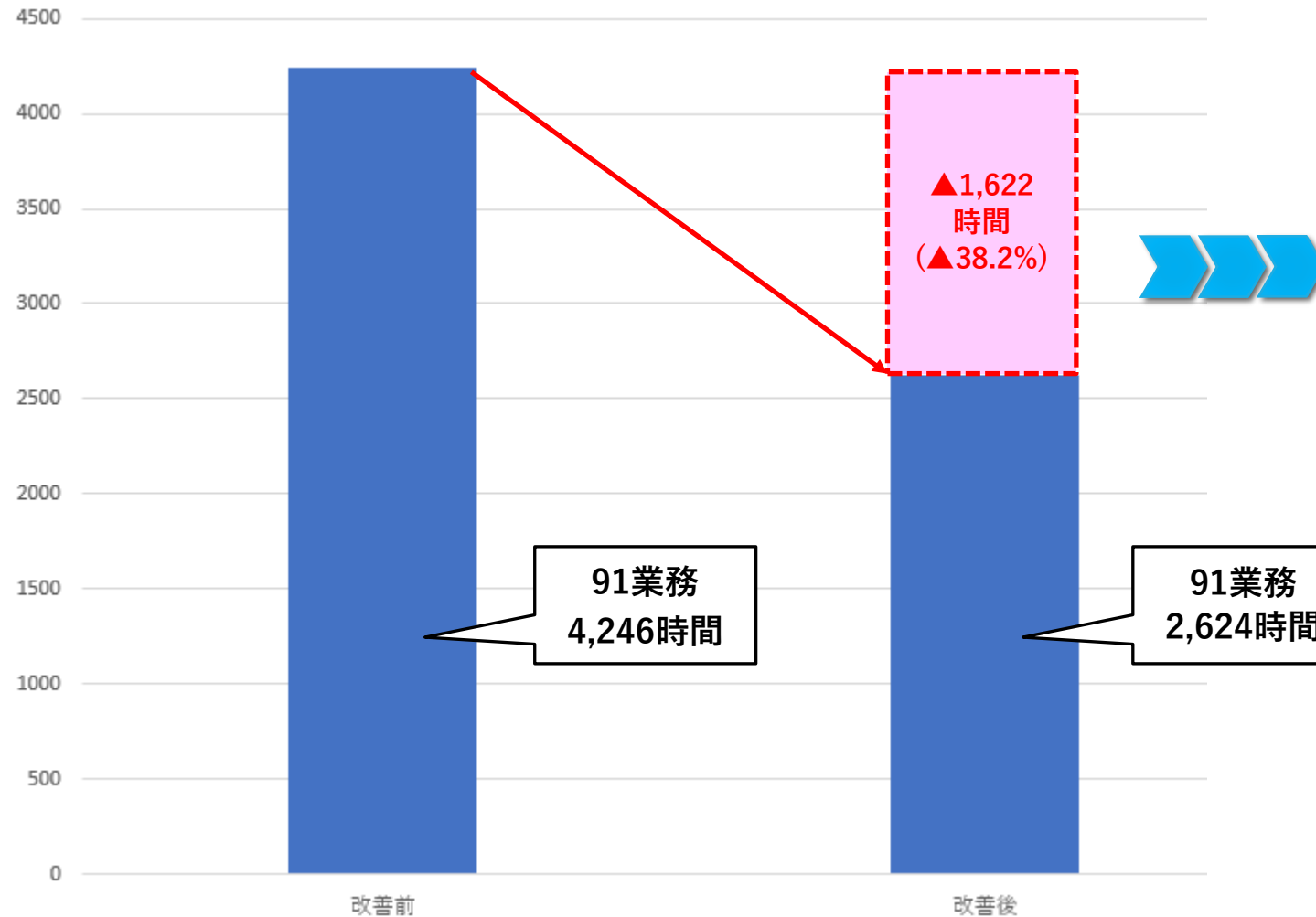
1人1日
3枚削減



コピー用紙1枚≒0.1mm
10,000枚で約1m

953,500枚では...
約95m

4 業務改善の状況(R6)



削減時間の内訳

ツール名	業務数	削減時間
AI議事録	26	△282.5
AI-OCR	6	△226.0
RPA	4	△190.0
市公式LINE	9	△49.0
電子申請システム	29	△156.0
生成AI	9	△125.0
その他 ・エクセル ・CMS ・ロゴチャット ・入出金機 ・GPS除雪管理 など	8	△594.0

4 スマートフォン教室の状況(R6)

- ・ 情報通信利用促進支援事業費補助金(利用者向けデジタル活用支援推進事業(講師派遣型))
※総務省補助金事業

期間 10月3日から1月28日まで(7会場で22回開催 延べ111人参加)

会場 各地区公民館等

対象 60歳以上

内容

- ・ SNS・コミュニケーションアプリの利用方法
- ・ デジタルリテラシーを身につけて安心安全にインターネットを楽しもう
- ・ スマートフォンを安全に使うためのポイント
- ・ 村上市公式LINE、防災アプリ、村上市電子申請システムの使い方



5 専門人材によるデジタルデバイド対策(R7)

(1)地域おこし協力隊員が講師となりスマートフォン教室を開催しています。



令和7年6月着任

かさい ひなの

笠井雛乃さん（新潟市出身）

- ・ 1996年5月22日生まれ(29歳)
- ・ 新潟国際情報大学卒業
- ・ 大学在学中から5月末まで8年間、
携帯電話とインターネットの接客販売

・実績と予定

6月 大月、間島、吉浦、岩ヶ崎、柏尾で開催

7月 野潟、大月(2回目)、早川、馬下、間島(2回目)で開催

※このほか、地域の茶の間、まちづくり協議会、長寿大学、
集落から依頼あり



スマホ教室 標準パッケージ

- ①スマホとは？
- ②電子申請
- ③コンビニ交付
- ④村上市公式LINE
- ⑤防災アプリ
- ⑥国勢調査Online
- ⑦映像通報119
- ⑧図書館アプリ
- ⑨質問タイム

約60分

1 DXを村上市役所の「文化」に！

- ・前例主義から脱却し、組織も職員も継続して「変革」する意識付けを進めます。

2 職員のリテラシー向上！（「D」も大切だけど「X」が先！）

- ・日常業務において、業務改善の意識を持つことやデジタル技術を積極的に使いこなせるスキルを身に付けるようデジタル人材育成を進めます。

3 変革や失敗を恐れずアジャイルに！

- ・小規模な施策から始め、迅速にフィードバックし改善していく「アジャイル型」で進めることで小さな成功体験を積み重ねながら実践していきます。

4 行政サービスにも「デザイン思考」を！

- ・既成概念にとらわれず、サービスの先にいる市民の目線で考えることを身に付け、ニーズに応じたサービス設計(デザイン)を継続していきます。